

高円宮杯 JFA 第33回 全日本U-15サッカー選手権大会
岐阜県大会 要項

1. 主催 (一財)岐阜県サッカー協会
2. 主管 (一財)岐阜県サッカー協会3種委員会
3. 後援 岐阜県
協賛 株式会社 モルテン ※公式試合球はモルテンヴァンタッジオF5A5000

4. 期日・会場

- 10月1日(土) 1回戦:美並まん真ん中グラウンド
10月2日(日) 1回戦:岐阜県フットボールセンター
10月8日(土) 2回戦:美並まん真ん中グラウンド、岐阜県フットボールセンター
10月9日(日) 3回戦:美並まん真ん中グラウンド
10月15日(土) 準決勝:関市中池多目的
10月16日(日) 決勝:岐阜市長良川球技メドウ

5. 参加資格

- ①(公財)日本サッカー協会に令和4年5月31日までに第3種に登録されたチームであること。
- ②上記①のチームに令和4年8月31日までに登録された選手であること。
- ③県U15リーグに参加する上位24チームが参加する。
1部9チーム(1位以外)、2部6チーム、3部9チーム
2部(フォレスト、XEBEC、plaisir、ミゼール、ヴィオーラ、KGP)
3部(西濃シティ、岐阜西SC、中津二中、トラウム、蘇原中、E高山、ジョクトレ、各務中央中、WING)
- ④4種年代の選手は出場可能。【クラブ申請書類】のPDFを事務局野村次郎までメールすること。

6. 競技方法

- ①上記24チームによるトーナメントで順位を決定する。
- ②試合時間は1回戦は70分(35-10-35)、2回戦以降は80分(40-10-40)とする。
1回戦で同点の場合は即PK戦、2回戦以降は延長戦10分(5-5)を行う。なお、決定しない場合はPK戦を行う。

7. 競技規則

- ①(公財)日本サッカー協会の『サッカー競技規則2022/2023』による。
- ②大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
- ③交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から、最大7名までの交代が認められる。
交代して退いた選手は再び出場できない。
- ④ベンチ入りできる人員は、最大12名(申込書に記載された役員5名、選手7名)とする。
- ⑤本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。本大会期間中に警告2回を受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ⑥本記載事例にないことは本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- ⑦ウォーミングアップも試合に出場できる18人のみとする。

8. その他

- ①ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は2色用意し、シャツの前面と背面にメンバー表に登録した番号をつけること。
パンツの選手番号はつけることが望ましい。その他の事項については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
- ②優勝チームは『高円宮杯 第33回全日本ユース(U15)サッカー選手権 東海大会』の出場資格を得る。
- ③メンバー表を9/29~30に提出する。1回戦に登録された30名の選手の変更は認めない。試合毎の背番号変更は認めない。
- ④各試合の登録選手は、選手証を持参し、メンバー表とあわせて提出すること。
- ⑤大会参加費5,000円を、9/30に振り込むこと。【十六銀行西可児支店1465708 岐阜県クラブユース連盟 ※手数料チーム負担】
- ⑥試合球は大会本部で用意する。
- ⑦ベンチは、組み合わせ表の上段のチームがグラウンドに向かって左側に入る
- ⑧3回戦までは1日2人の審判(内1人は3級以上)を務めること。準決勝以降は3種委員会にて務める。
- ⑨会場担当はU15リーグ同様の開始と終了責任を務めること。結果報告はLINE(U15リーグ)にて審判報告書を画像で送ること。
3~6試合会場は責任チームがフラッグなど準備+試合結果入力のどちらも行うこと。終了責任は、試合球の手配も含む。
3回戦まではテントを各チームで持参すること。
- ⑩荒天時、警報発令の大会の開催については、大会本部で決定する。
- ⑪万一、大会中の負傷などの事故があった場合は、応急処置のみ行う。必ずスポーツ傷害保険に加入して参加すること。
- ⑫新型コロナウイルスの対応は別紙の通りであり、不慮の事態は役員会で対応、決定する。

<連絡先>

(一財)岐阜県サッカー協会3種委員会 窪田清文
〒503-0993 大垣市荒川町337 西部中学校
090-5109-9693(携帯)
メール kiyofumikubota@hotmail.com